

# フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

8月になったが毎日全国から届く真夏日やコロナ感染者数に水書被害や台風の情報加わり心落ち着かない日々が続いている。映

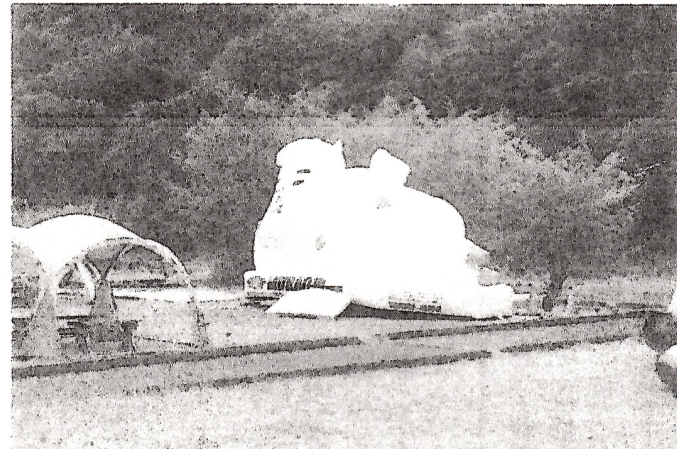
画「風と共に去りぬ」の名ゼリふ「トゥモロー・イス・アナザー・デイ」。直訳すれば明日は別の日」だが、実際は「明日は必ずやってくる」。明日は明日の風の風が吹く」と訳されている。この不安定な日々の連続が、映画のように訳される穏やかな日常になればと願う。

楽しい笑顔溢れる会食が大好きな私にとって、従前のような機会が早く訪れてほしい。大学院でも統計学を学んだ影響もあるのか、言い伝えられている仕事によって「どんな行動がどんな意味を持つのか」会食観察できる機会でもある。人格が出ると思われるのは、大皿に盛りつけた料理を前にした時だ。皆の分を取り分けるのは世話好きな人、自分だけの分を取るのはいマイペースな人、誰かが手をつけるのを待つのは慎重な人。と言われている。さて皆さんはどんな性格が考える事も楽しいが、箸の運びで性格を見られているかもしれないと考えると、料理の味も楽しめないのではないだろうか。

昨日は、(8) (4)の語呂合わせで「箸の目」だった。古い箸や折れた箸などを集めて感謝・供養する体験をした人も多いはずだ。古くから箸は、日本人の食生活になくてはならない存在だった。自宅で使っている箸が傷んでいないか確認する。酸が見つかったこの報道があった。宇宙調査によりこれまで常識を覆す発見がされるだろうし、今まで考えられていたよりも宇宙の多くの場所、生命の誕生の可能性があるだろう。しかし、いま地球に存在しているウイルスの影響でも世界規模での大

## 毎日の食に感謝する 気持ちが大切だ

「箸の目」だった。古い箸や折れた箸などを集めて感謝・供養する体験をした人も多いはずだ。古くから箸は、日本人の食生活になくてはならない存在だった。自宅で使っている箸が傷んでいないか確認する。酸が見つかったこの報道があった。宇宙調査によりこれまで常識を覆す発見がされるだろうし、今まで考えられていたよりも宇宙の多くの場所、生命の誕生の可能性があるだろう。しかし、いま地球に存在しているウイルスの影響でも世界規模での大



開催中の白馬自然体験村を応援する村男三世の「ふあふあ」訪れる子ども達笑顔と出たいものだ

混乱だ  
宇宙から未知のウイルスが地球に届いてしまったらどうなるのか心配でならない。これらに対応できる防衛態勢の構築を願うばかりだ。  
(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)